



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月30日

上場会社名 田岡化学工業株式会社

上場取引所

東

コード番号 4113

URL <http://www.taoka-chem.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 佐藤 良

問合せ先責任者 (役職名) 事業支援室部長

(氏名) 勝本 泰仁

(TEL) 06-6394-1221

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	10,103	4.0	796	51.1	821	55.7	585	64.8
29年3月期第2四半期	9,711	2.7	527	△8.2	527	△8.8	355	△12.7

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 623百万円 (70.1%) 29年3月期第2四半期 366百万円 (△14.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	204.31	—
29年3月期第2四半期	123.96	—

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	21,389	9,076	42.4
29年3月期	18,169	8,525	46.9

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 9,076百万円 29年3月期 8,525百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
30年3月期	—	5.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	35.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※配当予想の修正については、本日(平成29年10月30日)公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行ったため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金は、「—」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は7円となり、1株当たり年間配当金は12円となります。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	21,500	2.4	1,700	△6.0	1,700	△7.1	1,050	△16.8
								366.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※連結業績予想の修正については、本日(平成29年10月30日)公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
 (注) 詳細は、添付資料8ページ「(3) 四半期連結財務諸表に関する事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	2,888,000株	29年3月期	2,888,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	20,693株	29年3月期	20,187株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	2,867,577株	29年3月期2Q	2,868,675株

(注) 当社は、平成29年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」および「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報および合理的であるとする一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式併合後の配当および連結業績予想について)

当社は、平成29年6月23日開催の定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式5株につき1株の割合をもって株式併合を実施しました。併せて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施しました。なお、株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期の配当予想および連結業績予想は以下の通りです。

(1) 平成30年3月期の配当予想

1株当たり配当金

期末 7円00銭

(2) 平成30年3月期の連結業績予想

1株当たり当期純利益

期末 73円23銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 2 四半期連結累計期間の当社グループの売上高は101億 3 百万円となり、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べて 3 億92百万円の増収となりました。

損益面におきましては、営業利益は 7 億96百万円（前年同四半期比 2 億69百万円増）、経常利益は 8 億21百万円（同 2 億93百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は 5 億85百万円（同 2 億30百万円増）となりました。

[セグメント別の売上高の概況]

区 分	前年同四半期		当第 2 四半期 連結累計期間		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
精密化学品部門	4,525	46.6	4,639	46.0	113	2.5
機能材部門	1,750	18.0	1,923	19.0	172	9.9
機能樹脂部門	963	9.9	1,099	10.9	135	14.1
化成品部門	2,240	23.1	2,196	21.7	△43	△1.9
化学工業セグメント	9,479	97.6	9,858	97.6	378	4.0
その他	231	2.4	245	2.4	13	5.8
合 計	9,711	100.0	10,103	100.0	392	4.0

<化学工業セグメント>

当セグメントの売上高は、98億58百万円となり、前年同四半期と比べて 3 億78百万円の増収となりました。

(精密化学品部門)

医薬中間体や農薬中間体の出荷数量は減少したものの、樹脂原料の出荷数量が増加したため、売上高は46億39百万円となり、前年同四半期と比べて 1 億13百万円の増収となりました。

(機能材部門)

接着剤・ゴム薬品ともに出荷数量が増加したため、売上高は19億23百万円となり、前年同四半期と比べて 1 億72百万円の増収となりました。

(機能樹脂部門)

加工樹脂・ワニスともに出荷数量が増加したため、売上高は10億99百万円となり、前年同四半期と比べて 1 億35百万円の増収となりました。

(化成品部門)

可塑剤・その他化成品ともに売上高はほぼ前年同四半期並みの21億96百万円となりました。

<その他>

化学分析受託事業の売上高は、作業環境測定業務が増加したため 2 億45百万円となり、前年同四半期と比べて13百万円の増収となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末と比べて5億57百万円増加し、107億59百万円となりました。これは、主としてたな卸資産や流動資産その他に含まれる未収入金が増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比べて26億62百万円増加し、106億29百万円となりました。これは、主として減価償却費等による減少を新多目的工場の新設などによる設備投資額が上回ったことによるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の総資産額は213億89百万円となり、前連結会計年度末と比べて32億19百万円の増加となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末と比べて23億43百万円増加し、91億14百万円となりました。これは、主として流動負債その他に含まれる設備関係債務の増加によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて3億25百万円増加し、31億98百万円となりました。これは、主として長期借入金の増加によるものです。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末と比べて26億69百万円増加し、123億12百万円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産額は、前連結会計年度末と比べて5億50百万円増加し、90億76百万円となりました。これは、主として親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月10日発表の業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日（平成29年10月30日）公表いたしました「第2四半期業績予想との差異および通期業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	316,538	359,823
受取手形及び売掛金	4,769,984	4,761,634
商品及び製品	2,951,176	3,149,187
仕掛品	78,908	142,584
原材料及び貯蔵品	1,639,207	1,757,868
その他	446,153	588,239
貸倒引当金	△24	—
流動資産合計	10,201,944	10,759,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,029,525	8,004,483
減価償却累計額	△4,988,752	△5,082,711
建物及び構築物（純額）	2,040,772	2,921,771
機械装置及び運搬具	19,189,506	21,279,143
減価償却累計額及び減損損失累計額	△16,158,311	△16,486,010
機械装置及び運搬具（純額）	3,031,195	4,793,132
その他	3,539,916	3,523,750
減価償却累計額	△1,491,806	△1,512,091
その他（純額）	2,048,109	2,011,659
有形固定資産合計	7,120,078	9,726,563
無形固定資産	39,823	40,977
投資その他の資産		
その他	808,341	863,149
貸倒引当金	△700	△700
投資その他の資産合計	807,641	862,449
固定資産合計	7,967,543	10,629,990
資産合計	18,169,487	21,389,328

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,688,460	3,914,663
短期借入金	635,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	660,000	710,000
未払法人税等	233,922	285,076
賞与引当金	388,237	393,640
その他	1,165,415	3,211,151
流動負債合計	6,771,035	9,114,531
固定負債		
長期借入金	321,095	591,365
退職給付に係る負債	2,345,177	2,401,389
その他	206,180	205,622
固定負債合計	2,872,452	3,198,377
負債合計	9,643,488	12,312,908
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,572,000	1,572,000
資本剰余金	1,008,755	1,008,755
利益剰余金	5,993,320	6,507,496
自己株式	△26,989	△28,093
株主資本合計	8,547,087	9,060,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,694	61,505
為替換算調整勘定	17,703	17,999
退職給付に係る調整累計額	△78,486	△63,244
その他の包括利益累計額合計	△21,088	16,261
純資産合計	8,525,998	9,076,419
負債純資産合計	18,169,487	21,389,328

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
売上高	9,711,701	10,103,844
売上原価	7,780,038	7,872,131
売上総利益	1,931,663	2,231,713
販売費及び一般管理費	1,404,573	1,435,341
営業利益	527,089	796,372
営業外収益		
受取利息	263	312
受取配当金	11,006	15,668
その他	10,587	16,807
営業外収益合計	21,858	32,789
営業外費用		
支払利息	7,578	5,139
為替差損	13,098	1,647
その他	548	830
営業外費用合計	21,224	7,618
経常利益	527,723	821,543
特別損失		
固定資産除却損	38,291	8,001
特別損失合計	38,291	8,001
税金等調整前四半期純利益	489,431	813,541
法人税、住民税及び事業税	167,218	261,072
法人税等調整額	△33,395	△33,402
法人税等合計	133,822	227,670
四半期純利益	355,609	585,870
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	355,609	585,870

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	355,609	585,870
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,992	21,810
為替換算調整勘定	△13,796	296
退職給付に係る調整額	21,535	15,242
その他の包括利益合計	10,731	37,349
四半期包括利益	366,341	623,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	366,341	623,220
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

原価差異の繰延処理

操業度等の季節的な変動に起因した原価差異が発生し、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれる場合には、当該原価差異を繰延べております。